



# さかたく進路だより



## 高等部 第1期現場実習・校内実習について



高等部では、卒業後の進路決定に向けた取り組みとして、第1期現場実習・校内実習を6月5日(月)～16日(金)の10日間実施しました。二週間の現場・校内実習を経験する中で、日ごとに生徒たちの表情や態度に変化や成長が見られました。報告会では、自分と向き合い、できたことやこれから取り組んでいく課題について、立派な態度で発表することができていました。

以下、報告会で多く挙げられていたことです。

**挨拶、返事、報告、時間を守る、体力をつける、自分の気持ちを伝える、気持ちの切り替え、一定時間集中して取り組む、休まない、体調管理など**

実習でできるようになったことはそのまま、課題については今後の生活で意識して取り組んでいくなかで克服していったほしいと思います。「継続は力なり」ということわざのとおり、コツコツと努力を続けていけばいつか必ず目標は達成できます。なりたい自分になるため、小学部生も中学部生も高等部生も小さなことからコツコツと…をぜひ続けていきましょう。

### <第1期現場実習から感じたこと…>

高等部卒業後の進路先は、生徒の実態に応じて大きく2つ<福祉的就労(福祉施設で働く)>と<一般就労(企業で働く)>になります。進路決定に向けての取り組みとして、高等部2年生の1月(第3期)から現場実習を実施し、高等部3年生の第2期現場実習(10月)で卒業後の進路先決定を目指します。

<福祉的就労>では、新しい福祉施設も増えてきていますが、福祉施設によっては定員に近づいているためサービスによっては希望しても受け入れてもらえないかもしれない状況もあります。実際、現場実習先から「定員がいっぱいなので受け入れは難しい」「飛び出し、他害があるため、周りの利用者さんへの影響が大きいので受け入れは難しい」と言われたケースもありました。一方で「元気に挨拶をしてくれるので、雰囲気明るくなる」「休まず元気に来てくれる」「返事、報告がよくできる」等のお褒めの言葉もいただいています。褒められたことはそのまま、課題は改善できるよう、本人、保護者、学校で協力して支援していければと思います。

<一般就労>では、生徒の実態(力)を総合的にとらえ、毎日通えるか、仕事内容が本人に合っているか、企業のニーズ(求めている人、仕事内容、時間など)にこたえられるか、長く働いていけるか…などを考えながら企業での実習をしていきます。実習しても企業のニーズに合わないとならば就労はできません。また、企業の状況の変化(景気や人事の動向、コロナウイルス感染症の影響)により雇用していただけない場合もありますので、福祉施設の情報収集も同時進行で進めておく必要があります。

小学部、中学部の保護者の方は、まだまだ先の話と思われるかもしれませんが、高等部になってから慌てないように早い段階から少しずつ福祉施設の情報収集や気になる施設には連絡をして、親子で見学されることをお勧めします。今年度も「福祉施設ガイドブック」を7/19に配付しました。今年度、学区内にも新しい施設がいくつか開設されています。また以前お知らせしたとおり、7月26日(水)には本校において福祉施設説明会が開催されます。コロナ禍が明け4年ぶりの開催となります。当日は福祉施設の方々から「生の声」聞いていただき情報を収集して、今後の進路決定に繋げていただければと思います。

裏面もあります





## 高等部 デュアルシステム型現場実習



高等部総合サービス班では、校内だけではなく、校外で定期的の実習を行い実習で出てきた課題を学校で練習し、練習したことを次の実習で実践することを繰り返しながら、職業自立に必要な力の育成や個々の課題の克服を目指す「デュアルシステム型現場実習」（デュアルシステムとは、ドイツで始まったマイスター制度のことで、「教育」と「職業訓練」を同時に進めるシステムのこと）に取り組んでいます。

今年度も「ウエルシア境店」「積水化成品東部」の2カ所で年間10回実施させていただくことになりました。「ウエルシア境店」では、品出し・接客・清掃等、「積水化成品東部」では、製品の検品等をさせていただきます。

火曜日の午前中、各事業所での実習をさせていただき、午後は学校で振り返り学習を行います。やったことを思い出したり、動画を見たり、友達や教員からの評価を元に振り返りをしたりして、自分の課題を知り次に生かすために何をしていけばよいかを考えています。デュアルシステム型現場実習で学んだことを、今後の生活や実習で実践できるように期待しています。



### 進路情報コーナー

学校にご案内いただいた新規サービスや情報をご紹介します。パンフレット等は高等部棟1階の進路コーナーにあります。

○株式会社 <sup>はたらくかい</sup> 傍楽会 ライフワーク坂東

○提供サービス：生活介護、就労継続支援B型

○住所：坂東市長谷1595-4

○電話番号：0297-38-8696

○作業内容：生活介護自立活動、入浴介助（寝位浴槽）、創作活動、生産活動（内職）など

就労継続支援B型生産活動（内職、農業補助等）など

○その他：相談支援事業所「コンサルサポート坂東」も開設



### <イベントのお知らせ>

#### ○社会福祉法人パステル オープンキャンパス

見学 7/27（木）※午後のみ、28（金）、29（土） 体験 8/24（木）、25（金）、26（土）

・対象：中学部3年、高等部1、2年生徒、保護者（申し込み締め切り終了）

・問い合わせ先：Tel 0285-39-6088

#### ○社会福祉法人共生社 あじさい学園

・体験 8/5（土）シャーベット作り など 13:30~15:00

※その他、毎月数回開催されています。

・詳細は、パンフレットコーナーにあるチラシをご覧ください。

・問い合わせ先：Tel 0280-48-0431

#### ○医療法人桂樹会 生活介護事業所・陽

・第3回ひなたアート教室：8/19（土）13:30~15:00

・夏休み特別企画として、今回は特別支援学校の児童生徒も参加できるそうです。

・詳細は、パンフレットコーナーにあるチラシをご覧ください。

・問い合わせ先：0280-23-2024

